

会議顛末報告書

							記録者	主幹 飯田 元之			
供覧	部長		課長		補佐		主査	係長		課員	
			政策監								
件名	道の駅整備事業についての市長との意見交換会										
年月日	平成28年7月30日(土)										
時間	午後1時から午後3時まで										
場所	市役所附属棟 会議室										
参加市民	36名										
事務局	中山市長, 松尾総合政策部長 道の駅プロジェクト課 中嶋課長、由利課長補佐、記録者 【道の駅整備基本計画策定支援業務委託受託者】 セントラルコンサルタント(株) 3名										
次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 道の駅整備概要について 4 意見交換会 5 閉会										
情報公開	公開 部分公開 非公開	非公開(一部非公開を含む)とする理由					(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)				
		公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)					年 月 日				

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

発言者	発言要旨
事務局	【開会】
中山市長	【あいさつ】
事務局	【市側出席者紹介】
事務局	【資料に基づき道の駅整備概要について説明】
事務局	それでは、道の駅整備に関し、ご意見を頂戴したいと存じます。
市民	<p>作る以上は遠くからでもリピーターが来るような施設にしないといけないと思う。休憩場所というのならコンビニがいっぱいあるのでそこで用が足りてしまう。牛久沼でなければならないという魅力を最大限にアピールするにはどうしたら良いのかというのがポイントだと思う。柏市の道の駅しょうなんは手賀沼に面した施設で幹線道路にあるのでいつも混んでいるが、それだけでなく、沼の周囲に立派なジョギングロード、サイクリングロードが整備されている。こういうものがあるとネット等であっとい間に広がって、遠くからもリピーターが来る。牛久沼にも、そういうロードを整備することが大事だと思う。ただし、相当な費用がかかると思うので、市単独では難しい場合には、県の事業という形で持ちかけていただきたい。ちなみに先程のロードも千葉県立手賀沼自然ふれあい緑道という名前が付いていて、県で管理している。</p>
市長	<p>道の駅は牛久沼活用の拠点になると思います。そこからサイクリング、ランニング等色々な形で牛久沼を楽しんでいただける環境を整備していくことは大切なことだと思っています。牛久沼周辺は5市ありまして、連携体制も必要と考えています。牛久市は、沼沿いに木道を作っていたりしますので遊歩道で連携をするようなことは可能なのかなと思います。その上で、サイクリングコース等を整備していくための連携がこれから必要になってくるであろうと考えています。茨城県は日本一のサイクリングロードを目指して、筑波山から霞ヶ浦を繋ぐ「りんりんロード」に取り組んでいるところですので、牛久沼をその一環として加えていただけるように協議できないものかと思っています。</p>
市民	<p>運営方式は第三セクター方式はどうかということと、市の公債を出してもらって、市民による一般参加による運営方式を考えてみたらどうかと考えている。運営においては、テナントだとか民間業者における魅力のあるものを企画、計画してもらいたい。あと多目的な利用方法として、教育文化、障がい者等の方も使えるような形において、県とタイアップして一体化したら良いものができるのではないかと考えている。茨城県をアピールする場にもなれば良いと思うし、アトリエや休憩所に使える多目的な場があるといいと思う</p>
市長	<p>第三セクターの話がありましたが、この手法が道の駅に合致するかどうか、十分に検討しなければならないと思っています。民間と行政が第三セクターという形で力を合わせることは良い面もありますが、責任の所在が曖昧になるなど問題点も指摘されているところですので、慎重に考えていくことになると思います。当然、やるからには魅力的な良いものにしたいですし、持続的に、陳腐化しないで、楽しんでいただける場所にしていかなければなりません。運営面は最も大切な要素の一つだと思っていますので、頂いた意見等も参考にしながら検討してまいりたいと思います。公債の発行というのも、ご意見として参考にさせて頂きたいと思います。ユニバーサルデザインは当然のことだと思っています。赤ちゃんの授乳室、おむつ替</p>

	<p>え等に加えて、障がい者の方や高齢者等、あらゆる世代の人が使える施設にしていきたいと思っています。</p> <p>交流スペースについても、ちょっとしたホールのようなスペースは設計していく中で、取れるスペースもあると思いますし、道の駅は車で皆さんがいらっしゃる場所ですので、その点についてもご意見を頂きながら研究してまいりたいと思います。</p>
市民	<p>柏市の道の駅しょうなん等の良い所を見習って人を呼べるような状態にしなければならない。沼に面して幅が広いということは色々な事ができるので、何か考える必要があるのではないか。沼側にデッキを広げればいいのではないかな。</p> <p>物産品を並べて市のPRをするのはいいが、皆が喜んで買物をする時代はもう終わったのではないかと感じている。それよりも多目的な施設とか公園等での集客を考えてはどうかと思う。</p>
市長	<p>水辺空間は魅力でありますし、水辺のスポーツを楽しむ拠点にもなり得ると思います。拠点としての機能をどう持たせるか検討の価値があると考えています。</p> <p>水辺に細長く面していることで、長い距離、水辺の景観を楽しめます。ウッドデッキ等を活用して、散策することもできると思います。将来的には水辺公園とアクセスさせて周遊できるような形にできるといいので、そういう環境作りもしていく必要があると考えています。</p>
市民	<p>整備スケジュールで今年度に地質調査が予定されている。予定地は牛久沼周辺ということで非常に地盤が軟弱地盤と思う。茨城県は地震が多いところでもあるので、建設工事が平成30年からとなっているが、その前に基礎工事としての盛土とかを早めにやっておかないと、地耐力は相当軟弱なままで発進せざるを得ないような状況になるのではないかな。</p>
市長	<p>埋め立てた場所ですので、しっかりと地質調査してまいりたいと考えています。</p> <p>国土交通省との一体型整備となりますので、ノウハウも頂けるものと考えています。建物に関しては、基礎が重要になってくると思いますので、これも含めた地盤調査になると思います。さらに防災施設としての考え方も整理していく必要があると考えていますので、どういう活用になるかも含めて検討していきたいと考えています。</p>
市民	<p>牛久沼の環境や水質について懸念している。沼の北側には団地があったり、水深が浅く、浄化できるほどの水の流れがないように思われる。環境や水質浄化の計画というのはあるのか。また、国道6号沿いに以前は多くのうなぎ屋があったが、数が減って随分さびれてしまった。そういう状態の中で治安に対する不安がある。以前、暴行事件も発生しており、暴走族が集まるような場所もあった。治安についてどう考えているのか。</p>
市長	<p>霞ヶ浦ではアオコの発生が問題になっていますが、幸い牛久沼はそれほどまだ酷くありません。水質は悪化はしてはならず、微妙に改善している状況ではあるということです。今度、茨城県で二度目となる世界湖沼会議も開催されることが決まりました。牛久沼も含めてもう少し水質改善に対する施策を県や国にご協力いただいて、行っていければと思います。</p> <p>治安については、数年前に小学生殴打事件が起きたり、最近ではつくばみらい市で殺人事件があり、牛久沼の河川区域に死体が遺棄されて龍ヶ崎という名前がかなり出ましたけれども、自然環境豊かな場所では犯罪という危険性もあるのかなという思いもあります。このエリアに関しては、道の駅ができることで賑わいも創出されると思いますし、治安に関しましてはご意見を参考にしながら研究していきます。</p> <p>国土交通省との一体型整備ということで、交通の問題等は国土交通省が専門家ですから、ご指導をいただきながら、そういう点では例えば渋滞の問題等も上手く、多少は渋滞してしまうとは思いますが、渋滞をできるだけ起こさないような対策は、国土交通省さんもとってくれるのではないかなと思っていますところなんです。</p>
市民	<p>道の駅については既に文書提案しているが、追加提案させていただきたい。オープンまでの工程で、後で検討しても間に合うことと、この時点で検討しておかないことがある。施設や駐車設備等がそれに該当すると思う。</p>

	<p>道の駅ができれば、市内の施設で市外からの来訪者が最も多い施設になる。まちを売り込むにはおもてなしの心でお客さんをいかに心地よく過ごしていただいて、リピーターを生みだすことを考えなくてはならない。リピーターの多い施設では本当に心憎い配慮をしている。ディズニーランドはその見本のようなものなので、建物以外にもトイレ、歩道、ゴミ箱にいたるまで本当に心憎い工夫をしている。これから基本設計に入っていくと思うが、この段階でおもてなしの配慮をできるだけ盛り込むことをお願いしたい。例えば女性トイレはどこでも結構並んでいることが多い。女性に支持されるトイレや障がい者も気持ちよく過ごせる施設として国のハートフル工法の助成とか事業も参考にしてほしい。細長い敷地で駐車場もかなり細長くなるので駐車箇所がわかる工夫もゾーニングやシンボルツリーで工夫してほしい。長時間運転した体をほぐすような設備等もあれば人に優しいなと思われるのではないかと。</p> <p>デートスポットとして脚光を浴びる施設であってほしいので、イルミネーションの配置も考えてほしい。こういったアイデアは、市民もたくさん持っていると思うので、意見を集約して、おもてなしの心溢れた千客万来の道の駅を目指していただきたい。</p>
市長	<p>おもてなしの心は本当に大切だと思います。駐車場所を分かりやすくするための工夫が必要だろうと思いますので、引き続きアイデアを頂ければと思います。</p> <p>トイレは距離が長いということもあるので、最低2箇所以上のトイレの場所を設定しないと考えると考えています。障がい者トイレや駐車場での福祉車両スペースのことについては午前中の会場でも意見をいただいていますので、ユニバーサルデザイン、誰でもストレス無く楽しんでいただける場所にしていきたいと思っています。</p> <p>体を癒す設備についても、サービスエリアだと足湯や温泉、仮眠室がありますので、ご意見を参考に検討させていただきたいと思います。</p> <p>あとデートスポットとしての魅力付けは、検討課題であると思いますし、是非デートスポットになってもらいたいと考えていますので、皆さんから引き続きアイデアをいただければと思います。</p>
市民	<p>先日テレビで常陸太田市の道の駅を見たら農産物を行列を作って購入されていた。市内には米農家が多く、野菜や果物を作っている農家が少ない。道の駅定番の野菜や果物の直売が龍ヶ崎市では難しいのではないのかと思う。</p> <p>今日お聞きしたいのは、道の駅の運営や建物の減価償却には多大な経費がかかると思うが、売上収入でペイできるのか。どのくらいの収入があれば1年間運営していくことができるのか。赤字の場合の補填はどこから出していくのか。あまり魅力のないものを作ると、龍ヶ崎のイメージアップどころか、あそこの道の駅は酷い、何も無かったし、沼も臭い。もうあそこに行く気はないよということになる。お金の問題というのも非常に大事だと思いますので、よろしくお願ひしたい。</p>
市長	<p>まだ基本計画策定の段階なので、数値的なことを申し上げられませんが、集客施設、収益施設にしていかなければならないと考えています。採算性を意識した経営に努めて、一定期間が経ったらリニューアルしていくことも必要だと思います。</p> <p>農産品については、米農家が多く畑作物、葉物が弱い面があるのはお話の通りだと思います。3年後の開業時期を目指すというよりも長期的な話になってしまうかもしれませんが、商品開発等も農家の皆さんと協力しながらできたらいいと考えています。</p> <p>ゲートウェイとして近隣の農産物や県内の特産品を置いたり、周辺地域に観光に来た人に寄っていただくという相乗効果も生みだしていきたいと思っています。そういうものも含めて黒字で運営できるようにしていかなければならないと思っています。</p>
市民	<p>4点について、一つは牛久沼の水質の浄化。県と相当の調整が必要だと思うが、護岸で固められているため水が濁っている。護岸から数mのところ擬木を打って、その間に土砂を入れてアシとかマコモを植えて水質浄化に努めてほしい。マコモを植えておけば白鳥の餌にもなるし、白鳥の繁殖ポイントにもなるのでお客を呼べる。</p> <p>二点目は、集客のためにお金はかかるが温泉が必要ではないかと思う。手賀沼の道の駅の向かいには満天の湯というのがあり、道の駅も賑わっている。</p> <p>三点目は、水辺公園の隣の水田を花菖蒲等の公園にしたらいかがか。道の駅及び公園</p>

	<p>の利用で相当な利用者が増えると思う。</p> <p>四点目は、市の鳥の白鳥の管理を専門家に委託して、白鳥を増やして道の駅とのタイアップをしたらいかがか。</p>
市長	<p>6号沿いの店舗や水辺公園の周辺は護岸で固めてある部分が多いです。それ以外の沼の大半はアシ原の岸が多いと思います。水深が浅いのが水質改善の足かせになっているところですが、自然環境を活かして水質改善に繋げるというご提案ですので、参考にさせていただきます。</p> <p>整備候補地の全てを道の駅に使うわけではなく、余剰地もできると思いますので、相乗効果の図れる施設等の誘致による魅力付けについても検討してまいりたいと思います。</p> <p>水辺公園の先の水田もそうですが、牛久沼全体の活用や魅力付けについて考えていかなければなりません。牛久の方では三日月橋の所にあやめ園がありますので、連携も含めて、色々アイデアを頂きながら勉強させていただきたいと思います。</p> <p>白鳥に関しては専門家のご意見等も頂いていますが、日頃からそういう体制がとれているわけではありませんので、市の鳥として、牛久沼の白鳥を自慢できる状況になることが良いことだろうと思います。この辺も研究させていただきたいと思います。</p>
市民	<p>自家用車の利用だけでなく観光バスやトラックの運転手も利用する。シャワー施設を設置して汗を流して休憩できるのもいいのではないかな。成功させるには興味を持ってもらうことが必要。専門家もいるのでそうした面からも検討してもらいたい。</p> <p>もう一つは、牛久沼水辺公園のアクセスが良くない。道の駅と一体化して活用してもらいたい。釣りもできるし白鳥もいる。ハスの花を咲かせてもきれいだと思う。花が咲いたら実を取って、他の方に分けてもいい。色々な角度から発想してほしい。</p> <p>子どもから高齢者、障がい者の方、色んな方が全て楽しめるような施設を作ってもらいたい。</p>
市長	<p>色々な意味で魅力を感じることができる場所にするには滞留時間を長くしてもらうためにも必要な事だと思います。水辺公園とアクセスさせて、散歩や水辺の景色を楽しんで滞留時間が長くなればお茶や食事、買い物と消費にも繋がると思います。</p> <p>牛久市では沼沿いに木道を整備していますので、連携して繋げていき、魅力的なポイントをお互いに作っていければと思います。道の駅に寄ったついでにウナギ屋に行くということもあると思います。そういう魅力を増していくことも大切だと思います。</p> <p>午前中の会場でも観光バスの話が出ましたが、6号国道にも結構走っていますので、休憩場所として利用していただけたらと思います。龍ヶ崎にも春は般若院の桜があり、阿見町の予科練記念館や世界一の牛久大仏など、観光コース作りを近隣と協力して設定していければ、観光バスに寄っていただける確率も高くなると思います。</p>
市民	<p>利用者の視点から考えると綺麗なトイレが必要。市長が2つくらい作るとおっしゃったが、管理の良いトイレにしていないと評判が悪くなる。それと、購買する視点から言うと、新鮮な野菜。農家の名前が付いた朝採りのキュウリや龍ヶ崎のトマト、そういう物が常によく買えるような施設にしてほしい。国道16号に道の駅八千代があります。あそこも案外今回の形に近い。交通量も同じくらいではないかと思う。近くに住宅団地があって、町の人たちが自転車で野菜を買いにきて日常的な利用ができています。</p> <p>施設はそんなに大きなものは作らなくて、オープンスペースを上手く利用した配置が良い。たつこのマルシェを道の駅でやれば人も集まるし、東京方面から来る方の龍ヶ崎の宣伝にもなる。お金をかけずに上手く知名度をアップする考え方が大事だと思う。それと防災について、国交省はこの辺の防災的な位置付けはどう考えているのか。</p> <p>あと、将来かなり影響があると思うのが、牛久・土浦バイパスの開通。丁度道の駅の北側辺りから城中の方に入って行く計画があったと思うが、それができるともっと交通量が増えて、ここの役割も増えるのではないかな。</p>
市長	<p>本当にトイレは大切な要素だと思っています。トイレコンテストに入賞するようなものを作りたいという想いがあります。</p> <p>産直の農産物では、龍ヶ崎トマトは県の産地指定銘柄のブランド品として徐々に皆さ</p>

	<p>んに知られてきたところですが。そういう物を増やして行って、新鮮野菜が手に入る魅力のある直売所ということで、利用者増加の武器になればいいと思います。</p> <p>オープンスペースでマルシェというお話もありましたが、イベントスペースの要望は多いので、検討していきます。防災の話は事務局から後で話してもらいます。</p> <p>6号バイパスに関しては、この道の駅の恵まれている部分だと思っています。いつできるのかまだはっきりしていませんが、道の駅ができてから5、6年後にバイパスが開通したら、丁度リニューアル時期になりますので、新たな魅力付けをしながら、圏央道のつくば・牛久インターで下りて、道の駅に行ってみようということにもなってきますので、そういうタイミングは最大限に活かしていきたいと思っています。</p>
事務局	<p>国土交通省の防災の関係、位置付けですが、首都直下地震が起こった際の首都圏への救援のためのルートというのが8方向設定されています。茨城方面ですと北東方面というルートで第一優先としては、常磐道から首都高に入っていくルートです。ただ、高速が使えないとか橋梁が落ちたといったときには、どこを使うかという、国道6号から都心方面に入っていくルートとなります。その関係で、国道6号は優先啓開道路に指定されています。この道の駅の防災機能については、今後具体的に検討していかなければなりません、大規模な自衛隊の集結ポイントには厳しいのかなとは思いますが、いずれにしても首都圏、東京方面で大規模な災害があった際の、茨城や東北方面からの重要なルートにはなるので、休憩等の施設として提供できないかなど。逆にこちらで災害が起こった際には、道路利用者、あるいは鉄道利用者等の帰宅困難の方の一時避難所、あるいは佐貫地区の方の一時避難所的な利用も想定はされるのではないかと思います。いずれにしても今後、検討した上で必要な設備等についても配置をしていきたいと考えています。</p>
市民	<p>阿見でも道の駅を計画しているのはご存じか。私は日本一周道の駅を巡ってきて、道の駅には利用する方の朝の顔、昼の顔、夜の顔があると聞いてきた。コンサルタントの方に聞きたいのだが、どういうことを感じているのか教えていただけないか。</p>
市長	<p>阿見の道の駅、開業は龍ヶ崎より少し遅くなるのかと聞いていますが、ほぼ並行して計画が進んでいることは伺っています。6号国道が縦のラインで、125号バイパスは横のラインですし、距離も適度に離れていますので、競合の心配はしていませんが、道の駅を渡り歩きながら旅をする方もいらっしゃると思いますので、2つで引き込む作用も出てきてくれるのではないかと、逆に相乗効果を期待しているところです。</p>
コンサルタント	<p>道の駅のヒアリングで聞いた話では、朝は地元の方や観光客の方が買いに来る、昼は観光客、夜というか夕方は地元の方が例えば野菜を買いに来るという話で、大体朝採れ野菜というのは朝のうちに売れてしまうので、昼、夕方に野菜をどれだけストックしておくか。朝の顔、昼の顔、夜の顔、この方々にどう上手く対応していくか、これを道の駅では重要な要素として考えていると聞きました。我々もそのようなことを考えながら道の駅整備に携わっていきたくて考えています。</p>
市民	<p>朝の顔は今言われた通り、野菜とか地元の方が利用するのが多い。お昼は遠くから来た人や渡り歩いている食事をする人が多い。夜の顔というより24時間ですから道の駅で寝るわけだが、食堂とかは9時頃に始まって18時頃に終わってしまう。朝と夜は食事をするところがない。あともう一つは、市長も再三言われたが、トイレ。洋式も必要ですけれど和式も1つか2つくらいあるといい。朝起きてからの洗面のことも考えていただくと助かるし、コインランドリーがあれば凄く助かると思う。</p>
市長	<p>車中泊される方もいますし、キャンピングカーで旅をされている方もいますので、そういう方々の利用も考えながら、勉強させていただきたいと思っています。</p>
市民	<p>龍ヶ崎にはホテルが少ない印象がある。やはりホテルがあるということは、それだけ事業所があるということ、仕事があるということ。この道の駅を上手く使って、ホテルを呼び込めるような、そういうことを是非考えてほしい。</p>
市長	<p>宿泊施設は地方都市の一つの問題点で、道の駅のオープン時期の国体などの大きなスポーツ大会があるときは、選手団や応援団が泊まる宿泊施設がなくて成田に行くとい</p>

	うことになってしまい、宿泊施設は市にとっても大きな問題と思っています。ただ、事業者にしてみればイベントのときだけであとガラガラでは困ってしまうということなので、年間を通して龍ヶ崎市に、ビジネスユースにしる、観光にしる、お客さんが常に宿泊に来てもらえるような賑わいをしていくということが、大切な視点であり、そこに繋げていくための道の駅にしていかなければならないと思います。
市民	ランドマーク、撞舞の撞柱、あれをレプリカで作ってもらえればいいのかと思う。
市長	参考にさせていただきます。外から見て、何かシンボリックな、例えば先程の会場では建物のデザインで惹きつけるという話もありましたけれども、そういうことにも知恵を巡らしていかなければならないのかなと思っています。
事務局	たくさんご意見ありがとうございました。定刻となりましたので、これにて終了とさせていただきます。本日はお忙しい中ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。
事務局	【閉会】

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

※発言内容は、一部要約して掲載しています。